

Japan Geoscience Union Meeting 2011

(May 22-27 2011 at Makuhari, Chiba, Japan)

©2011. Japan Geoscience Union. All Rights Reserved.



MTT034-04

会場:102

時間:5月24日 17:15-17:30

Wikiを用いた協働プラットフォームの運用－昭和基地と雪氷災害調査チームの例 Experimental attempts of using the Wiki-based cooperation support system

澤柿 教伸^{1*}

Takanobu Sawagaki^{1*}

¹ 北海道大学地球環境科学研究所

¹ Hokkaido University

Wikiを用いて、様々な業種や専門分野の人員から構成されるチームの協働プラットフォームを運用してきた。その例を二つ紹介する。例1) 第47次南極地域観測隊に越冬隊員として参加し、昭和基地に整備されたLAN及びインテルサット衛星回線を活用して、基地運営における情報共有システムを構築した。観測隊では本システムの下で基地情報を整理し、各隊員が互いに協調しながら基地の運営に携わった。運用の過程で日常の業務形態に合わせてWikiのカスタマイズを繰り返し、昭和基地運営に関する情報を隊員個人個人が容易に参照し、また入力可能なように最適化を進め、最終的には国立極地研究所のローカルネットワークにも公開した。スケジュール管理、野外行動予定と実行経過の周知、通信記録の参照、リアルタイムな気象情報提供などをWiki上のWebページ上で実施するとともに、外部のWebページにリンクを貼り、第47次観測隊昭和基地の情報ポータルとして位置づけた。このような情報共有システムを用いた基地運営マネジメントが有効であると感じた隊員も多く、特に夏期に情報の流れが複雑になった時など、隊員間や基地 国内間の情報共有体系に非常に有用であることが確認できた。例2) 日本雪氷学会北海道支部では、雪氷災害調査チームを組織して、時として保存されづらい雪氷災害の発生現場調査を迅速に展開できる体制を整えている。野外における調査活動が主体であるが、そのための事前情報収集、出勤時の連絡体制、調査終了後の報告書のとりまとめなど、一連の活動の中で協働を必要とされるシーンは多く、その中にインターネット技術を応用したプラットフォームを運用している。

キーワード: Wiki, 南極観測, 雪氷災害, Web サイト

Keywords: Wiki, Antarctic Research Expedition, Snow and Ice Hazard, Web Site